

今後の需要が見込まれるヘルスケア産業の新たなサービスを事業化したい。

【事業の概要】

○目的

超高齢社会の到来や健康意識の高まりを背景に、今後の成長が見込まれるヘルスケア産業(※1)において、異業種連携によるサービスの複合化や地域資源の活用等により、健康寿命延伸に寄与する付加価値の高いヘルスケアサービス(※2)の創出を促進し、成功モデルを構築・波及させることで、本県のヘルスケア産業の底上げを目指す。

(※1) 公的保険を支える公的保険外サービスの産業群

(※2) 公的保険外の予防・健康管理関連等の製品・サービス

○対象者

県内事業者(県外企業等との連携も支援)

○事業内容

(1) 新たなヘルスケアサービスの事業化支援

ヘルスケア産業に関心を持つ多様な事業者間の連携を図ることで、新たなサービスを創出。

① ワークショップ・セミナーの開催

オープンイノベーションの視点を取り入れたワークショップを通じて事業者間の連携を促進し、創出されたビジネスアイデアについて専門家を交えながら事業化に向けた磨き上げを実施。

また、県内外の先進企業等を講師として招聘し、新事業創出に必要なビジネスノウハウ等を学ぶことが出来るセミナーを開催。

② 事業化支援

事業化に取り組むチームに専門家を派遣し、新サービスの創出やサービスの高付加価値化等に向けた事業計画の策定及び実践を支援。

(2) サービス産業の生産性向上に向けた専門家派遣

① 専門家によるフォローアップ支援

過去に県の支援を受けてサービス産業の生産性向上に取り組んだ事業者等に対して、必要に応じて専門家を派遣しフォローアップを実施。

<原則2回まで。専門家謝金・旅費を全額県費負担。>

② 長崎県サービス産業生産性向上推進協議会

民間企業や経済団体の実務責任者等で構成する協議会を開催し、本県サービス産業の振興に関する方向性の検討、普及啓発活動、情報共有・意見交換等を行う。

【問い合わせ先】

産業労働部 経営支援課 「新事業創出支援」チーム

担当: 酒井、色摩、鬼崎、冨田

電話: 095-895-2653

FAX: 095-895-2580

E-mail: s05570@pref.nagasaki.lg.jp